

お知らせ

●参加申込み

別紙参加申込書に必要事項を記入の上、

10月4日(金)までに、FAXまたはメールでお申込みください。

※参加申込書は、本校ホームページでダウンロードすることも可能です。

詳しくは本校ホームページ (<http://jhs.edu.gunma-u.ac.jp/>) をご覧ください。

FAX 027-231-3164

MAIL [jhs@ml.gunma-u.ac.jp](mailto:jhs@ml.gunma-u.ac.jp)

●参加費

各日、一人1000円。当日、受付にて申し受けます。

●備考

- (1) 上履きは本校で用意いたします。
- (2) 校内では名札を着用してください。受付でも簡易名札を用意しますが、普段お使いの名札があればご持参ください。
- (3) ご参加の申込みをいただいた場合は、個人情報保護法の趣旨に基づき、次のことをご誓約いただいたものとさせていただきます。  
 ア 本校の公開研究会における撮影・録音は、本校職員の指示に従う。  
 イ 本校の職員、生徒の映像・写真・音声及び個人情報等について、教育研究を目的とした個人的利用に限定する。  
 ウ 本校校長の許可なく、公表・発表を行わない。

# 自ら問題を解決し、 未来を創る生徒の育成

(2年次)

～「見方・考え方」を働かせる問題解決の過程を通して～

令和元年 **10月10日(木)・11日(金)**

<公開授業>

「目標と内容の総体」を示してきた学習指導要領は、この改訂により「方法」を示す新たな時代へと突入したと言えます。そこで、本校では昨年度から各教科等における「問題解決の過程」に焦点を当て、「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指し研究を進めています。

<教科等>

10日(木) 国語・社会・音楽・保健体育・技術・道徳

11日(金) 数学・理科・英語・美術・家庭・学級活動

<総合的な学習の時間> 10日(木)・11日(金) パネル発表

<英語科> 11日(金) 中高言語活動の連携を探るパネルディスカッション



交通案内

【JR前橋駅発】

- ・関越交通バス  
富士見温泉行「北代田」下車  
徒歩 15分
  - ・永井バス  
嶺公園行「県営住宅前」下車  
徒歩 10分
- ※バスは本数が少ないのでご注意ください。

【自家用車】

- ・本校係員の指示に従って駐車してください。



●問い合わせ先

群馬大学教育学部附属中学校

〒371-0052 群馬県前橋市上沖町612 Tel 027-231-4651 Fax 027-231-3164  
 副校長/堀江 雅彦 研究主任/木村 謙太郎  
<http://jhs.edu.gunma-u.ac.jp/>

本校HP



<特別招聘研究(文部科学省講演)>

2日間にわたって、文部科学省より視学官2名、教科調査官1名、学力調査官1名をお招きし、道徳、英語、探究、学力について、ご講演をいただきます。

10日(木)

<道徳授業ラボ4>  
 <生徒が真剣に考える道徳科の授業を創ろう>

文部科学省初等中等教育局  
教科調査官

浅見 哲也 先生



11日(金)

<言語活動を通じた指導のあり方>

文部科学省初等中等教育局  
視学官

直山木綿子 先生



11日(金)

<これからの学校教育を考える  
 ～なぜ、今、「探究」なのか～>

文部科学省初等中等教育局  
視学官

藤枝 秀樹 先生



11日(金)

<なぜ群馬県の中学生の学力は高いのか?>

国立教育政策研究所  
学力調査官

後藤 文博 先生



主催/群馬大学教育学部附属中学校  
 後援/群馬県教育委員会・群馬県小学校中学校教育研究会



8:30	9:00	9:20	9:40	9:55	10:45	11:00	12:10	13:00	13:50	14:00	15:10	15:30	16:50
受付	開会式	全体会 総論説明	移動	公開授業①	移動	授業研究会①	昼食	公開授業②	移動	授業研究会②	移動	特別招聘研究	
								授業説明	道徳授業	移動	道徳授業ラボ4 浅見哲也 教科調査官	移動	「生徒が真剣に考える 道徳科の授業を創ろう」 浅見哲也 教科調査官
								13:00	13:20	14:10	14:20	15:20	15:30

8:30	9:00	9:20	9:40	9:55	10:45	11:00	12:10	13:00	13:50	14:00	15:10	15:25	16:50
受付	開会式	全体会 総論説明	移動	公開授業①	移動	授業研究会①	昼食	公開授業②	移動	授業研究会②	移動	特別招聘研究	
								理科授業	移動	国研研究指 定事業報告	授業研究会	移動	「なぜ群馬県の中学生の学力は 高いのか」 後藤文博 学力調査官
								英語授業②		中高言語活動の 連携を深める パネルディスカッション			「これからの学校教育を考える ～なぜ、今「探究」なのか～」 藤枝秀樹 視学官
								英語授業①					「言語活動を通じた 指導のあり方」 西山木綿子 視学官

授業者 (授業クラス)	主 題		
	単元(等)名	授業PR	指導助言者
国 語	豊かな言語感覚をもち、思いや考えを適切に表現しようとする生徒の育成		
	公開授業① 根拠を明確にして 書こう ～芸術作品の鑑賞 文を書く～	根拠を明確にしなが鑑賞文を書くことができるように、鑑賞文を読む活動を通して身に付けた根拠としての事実と理由付けという2つの視点から推敲します。自分の考えが伝わる文章になるように工夫する力を身に付けます。	群馬県教育委員会 指導主事 宮前 嘉則
	公開授業② 対比して書こう ～ガイアの知性～	「ガイアの知性」の構成の特徴を生かして、意見文を書こう」を単元の課題として設定し、「ガイアの知性」の文章構成を図式化することを通して捉えた対比構造を用いて意見文を書き、自分の考えをより分かりやすく表現する力を身に付けます。	群馬大学教育学部 准教授 河内 昭浩
社 会	よりよい社会の実現に向け、多面的・多角的に考察、構想することができる生徒の育成		
	公開授業① 開国と 江戸幕府の滅亡	ペリーの来航や条約の締結などによって、時代が大きく変化した江戸末期について、「振り返りシート」の活用を通して、単元のつながりを意識しながら、身に付けた知識を活用し、複数の視点や立場から多面的・多角的に考察していきます。	群馬県教育委員会 指導主事 星野 浩章
	公開授業② 政府の役割と 国民の福祉	単元全体を見通しながら1単位時間のつながりを意識させる「振り返りシート」の活用を通して、日本の社会保障と財政の在り方について多面的・多角的に考察していきます。	群馬大学教育学部 教授 中尾 敏朗
音 楽	自らの経験を生かして創意工夫し、思いや意図の実現を楽しむ生徒の育成		
	公開授業① 音の重なり方や 強弱の変化を生か して表現を工夫し よう	校内合唱コンクールで取り組むクラス合唱曲を、音の重なり方や強弱の変化を視点にして工夫します。ペア活動で問題解決し、全体で共有しながら音楽表現のふさわしさを吟味し、思いや意図の実現を楽しむ生徒の育成を目指します。	群馬県教育委員会 指導主事 綿貫 充 群馬大学教育学部 准教授 中里 南子
保健体育	問題解決に向けて運動の取り組み方を工夫して楽しむ生徒の育成		
	公開授業① 柔道(領域 武道)	柔道の投げ技について、問題解決につながる情報を具体化し、生徒が「問い」に対する答えを見いだしながら、投げ技を実践することで、問題解決に向けて運動の取り組み方を工夫する力を身に付けます。	群馬県教育委員会 指導主事 小山 靖弘 群馬大学教育学部 講師 島 孟留
技 術	よりよい生活や持続可能な社会の実現を目指し、学びを生活や社会とつなぐ生徒の育成		
	公開授業① よりよい生活や社 会を創る双方向性 のあるコンテンツ	生徒が制作した双方向性のあるコンテンツを評価する活動において、生活や社会と関連付ける場の工夫を通して、技術の見方・考え方を働かせて、安全性や利便性等に着目し、よりよい情報技術の在り方を考える思考力を身に付けます。	群馬県教育委員会 指導主事 長谷部秀樹 群馬大学教育学部 講師 小熊 良一
道 徳	道徳的価値の理解を自分との関わりの中で深め、よりよく生きようとする生徒の育成		
	公開授業② C-15 学校生活、 集団生活の充実 「テニス部の危機」	学校生活、集団生活の充実について、読み物教材と自己とをつなぎ登場人物への自我関与を図りながら、自分の考えと他者の考えを比較検討することを通して、生徒が道徳的価値を多面的・多角的に考え、人間としての生き方についての考えを深めていきます。	群馬県教育委員会 指導主事 土屋 真美 群馬大学教育学部 教授 益田 裕充

授業者 (授業クラス)	主 題		
	単元(等)名	授業PR	指導助言者
数 学	数学に関する事象を統合的・発展的に考察し、数学を深めていく生徒の育成		
	公開授業① データの分布 ～箱ひげ図とヒス トグラム～	箱ひげ図やヒストグラムを用いたデータの分析について、既習事項とのつながりや働かせたい数学的な見方・考え方の系統性を意識させることで、データを批判的に考察しよりよく解決する資質・能力を高めます。	群馬県教育委員会 指導主事 帖佐 一
	公開授業② 資料の整理と活用	データを分析し、累積相対度数や確率の考えを用いて、よりよい解決方法を考える活動について、系統性を意識した問題解決の過程を通して、これまでの知識や技能を比較、関連させ、整理し、データを批判的に考察し判断する力を身に付けます。	群馬大学教育学部 准教授 澤田麻衣子
理 科	自らの学習過程を振り返りながら、科学的に探究し続ける生徒の育成		
	公開授業② 光の性質	虹のでき方を考える活動において、見方・考え方カードによる生徒の思考の意識化や授業構想シートによる単元全体の各過程の関係の構築を通して、科学的に探究する力や論理的に思考する力の育成を目指します。	群馬県教育委員会 指導主事 高橋 学 群馬大学教育学部 教授 益田 裕充
英 語	よりよいコミュニケーションを図ることができる生徒の育成		
	公開授業① Program6 A Work Experience Program	将来の夢について伝え合う活動において、Can-do Listを活用しながら自分の将来について表現したり、友達とやりとりする中で表現方法を工夫したりすることを通して、より広い視野で将来の夢や自己の目標について考え、他者意識をもって表現する力を身に付けます。	群馬県教育委員会 指導主事 田村 強
	公開授業② Program 6 Let's Talk about Japanese Things.	日本と海外の文化を対比して紹介する活動において、Can-do Listを活用し、単元の目標や自己課題を意識しながら先生や友達とやりとりすることを通して、よりよい表現方法に気付き、既習表現を活用して情報や自分の考えを伝え合う力を身に付けます。	群馬大学教育学部 教授 上原 景子
美 術	「造形的なものの見方・考え方」を基に、新たな発想を表現していく生徒の育成		
	公開授業① おもてなし cubes	おもてなしを伝える中間発表会の場面において、iPadで作成したポートフォリオを用いた対話活動を通して、生徒が造形的なものの見方・考え方を働かせて、よりよい表現をアドバイスし合い、新たな発想を表現していく力を身に付けます。	群馬県教育委員会 指導主事 前島 隆宏 群馬大学教育学部 准教授 齋江 貴志
家 庭	よりよい生活や持続可能な社会の実現を目指し、学びを生活や社会とつなぐ生徒の育成		
	公開授業① エシカルな消費者 を目指そう！	中学生にも実践可能な消費行動を考える場面において、生活や社会と関連付ける場の工夫を通して、エシカルな視点を基に、環境保全や社会貢献等に着目し、よりよい消費者の在り方を考える思考力を身に付けます。	群馬県教育委員会 指導主事 佐野 美幸 群馬大学教育学部 准教授 小林 陽子
学級活動	よりよい学級や生活の実現に向けて主体的に実践できる生徒の育成		
	公開授業② 身近なトラブルから よりよい人間関係に ついて考えよう ～法的・実践的事例から～	よりよい人間関係の形成に向けて、事例を用いながら「いじめ」について考えます。心情面だけでなく「法律」の観点から「いじめ」を捉えていくことを通して、共に生きる人間として豊かに成長しようとする態度を身に付けます。	群馬県教育委員会 指導主事 武川 光 群馬大学教育学部 教授 吉田 浩之